

— Yahoo!リサーチ『週刊東洋経済』と共同で、「中学受験対策に関する調査」を実施 —

中学受験者速報レポート: 難関校や私大付属校志望者の過半数が 小学3年生～4年生前半から通塾開始し、中学受験対策費は総額で200万円以上。

<http://www.yahoo-vi.co.jp/research/100316.html>

調査期間: 2010年2月10日～14日 / インターネットウェブ定量調査、2010年に中学受験を経験したばかりの子どもの母親477人を対象に実施

2010年3月16日

ヤフーバリューインサイト株式会社

Yahoo!リサーチを運営するヤフーバリューインサイト株式会社(本社/東京都中野区、代表取締役社長/田部 信)では、「中学受験対策に関する調査」を自社調査専用パネルを対象に実施しました。

Yahoo!リサーチでは、株式会社東洋経済新報社(本社/東京都中央区、代表取締役社長/柴生田 晴四)発行の『週刊東洋経済』と共同で調査を行い、今年中学受験を経験したばかりの子どもの母親に、中学受験の理由や受験対策の内容や時期、塾選びの重視項目、受験対策費用等について調べました。『週刊東洋経済』3月6日号の「特集・本当に強い!塾・予備校」によると、今年も首都圏では小学校卒業生約30万人の5人に1人である、6万人以上の子どもが中学受験を経験したとのことです。相次ぐ公立中高一貫校の新設も後押し、「中学受験ブーム」がここ数年続いています。以下では、『週刊東洋経済』に掲載のデータとは異なる【志望校カテゴリ別】という切り口による調査結果をご紹介します。

調査結果トピックス

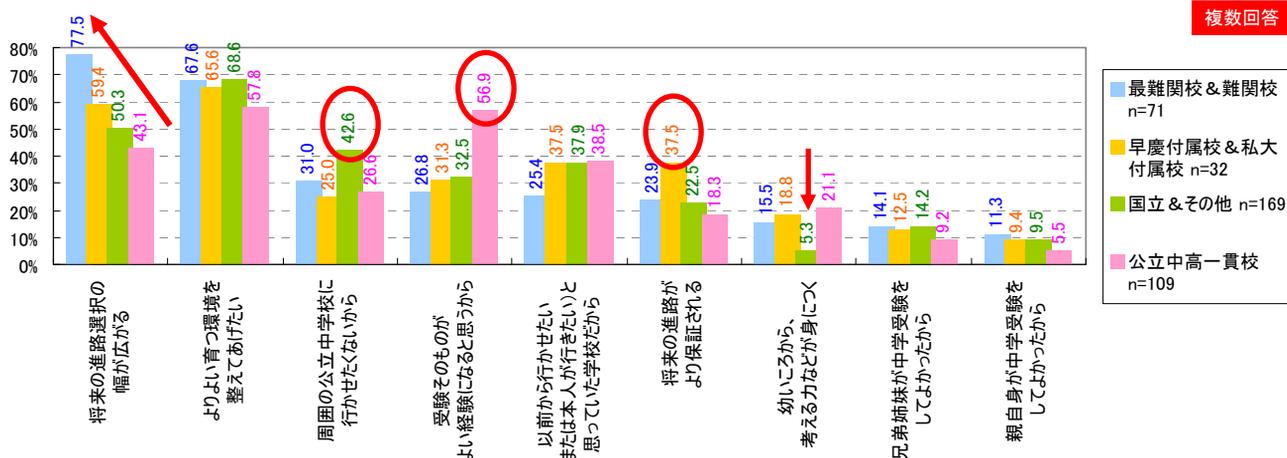
- ・難関校や私大付属校志望者の親は、将来の進路選択の広がりや保証の希望を受験に託す
- ・難関校や私大付属校志望者の7割程度が塾1本で中学受験を乗り切る!
- ・中学受験のための通塾開始は3年生。【公立中高一貫校】志望者では4年生後半からのんびりと開始
- ・【私大付属校】志望者は、塾の合格実績から講義スペック、講師の指導力から人間性までしっかりチェック
- ・【難関校】【私大付属校】志望者は、中学受験対策に半数以上が200万円以上を費やす

【1】難関校や私大付属校受験者の親は、将来の進路選択の広がりや保証の希望を受験に託す

今年中学受験を経験したばかりの子どもの親に、中学受験をした理由をお聞きし、東京・神奈川男女御三家、関西御三家などを中心とした【最難関校&難関校】、早慶付属校やMARCH(明青立法中)付属校などの私大付属校【早慶付属校&私大付属校】、筑波や学芸大学などの国立付属校やその他の学校【国立&その他】、そして、【公立中高一貫校】と、第一志望校を4つのカテゴリに分けて、受験対策の傾向を見てみました(各志望校カテゴリの分類定義は、『週刊東洋経済』によるもの。詳細は、本プレスリリース末尾参照)。

【最難関校&難関校】が第一志望の子どもの親は、「将来の進路選択の幅が広がる」が78%とほぼ8割に達し、他カテゴリ校を志望する親よりも抜きんでいます。また、【早慶付属校&私大付属校】では、「将来の進路がより保証される」が他校志望者よりも15ポイント前後高く、進路の広がりに加え、進路の保証にも期待を寄せている様子が見られます。一方、【公立中高一貫校】では、「受験そのものがよい経験になると思うから」が57%と他カテゴリ校志望よりも20ポイント以上高く、中学受験そのものが貴重な経験になるという考えが背後にあるようです。

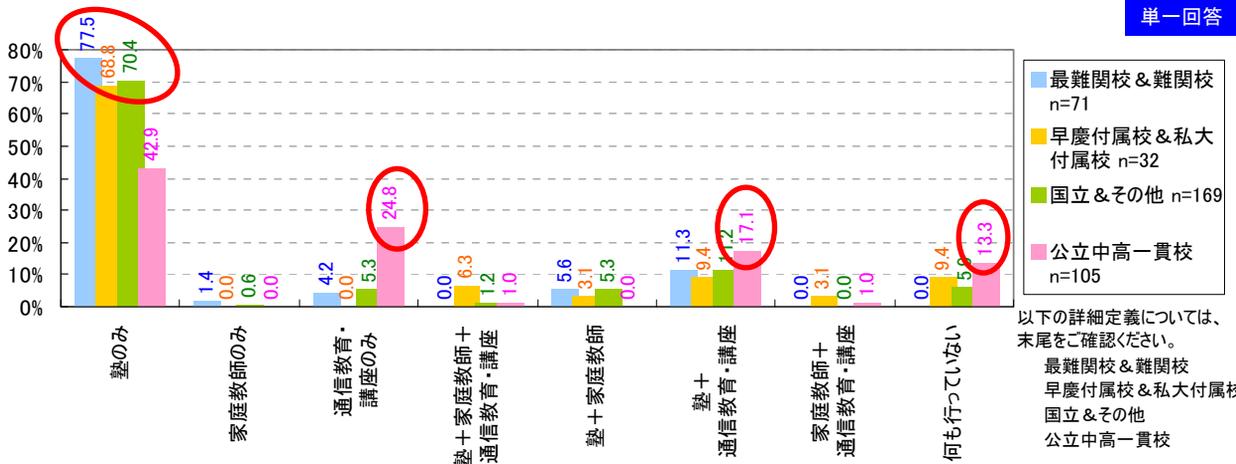
中学受験をした理由【第一志望校カテゴリ別】



【2】難関校や私大付属校志望者の7割程度が塾1本で中学受験を乗り切る！

中学受験の対策としては、志望校に関わらず「塾のみ」が最も多く、特に【最難関校&難関校】【早慶付属校&私大付属校】【国立&その他】志望者では、7割程度またはそれ以上と塾に大きく頼っている様子が見られます。一方、適性検査や作文、面接などによって生徒を選出する【公立中高一貫校】志望者では、「塾のみ」が43%と最も多いものの、「通信教育・講座のみ」が25%と4分の1を占めています。また、「何も行っていない」も13%を占めるなど、他カテゴリ校を第一志望とする子どもとは対策の傾向が大きく異なっています。

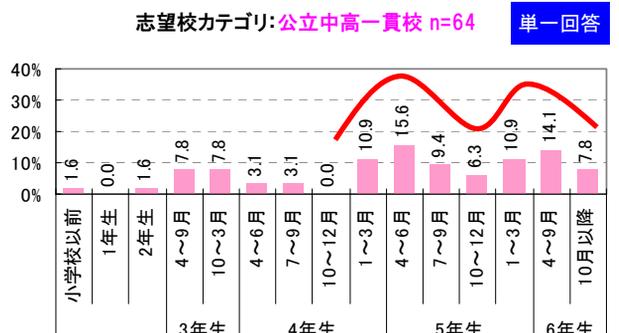
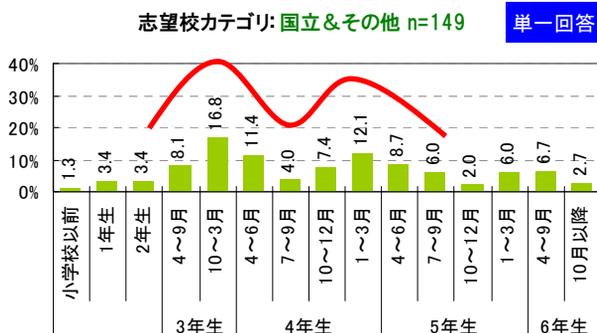
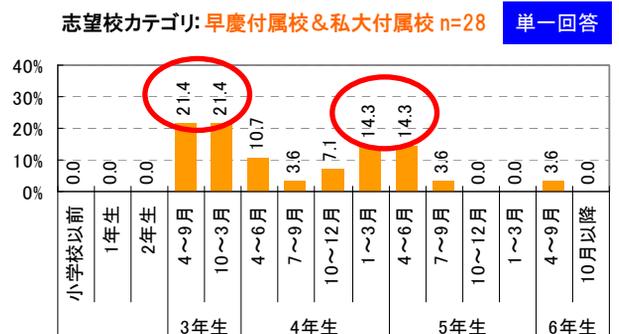
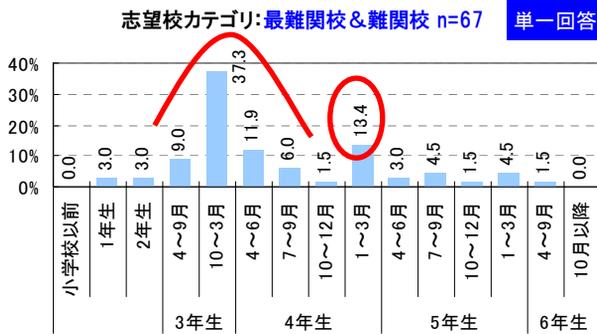
中学受験対策【第一志望校カテゴリ別】



【3】中学受験のための通塾開始は3年生。【公立中高一貫校】志望者では4年生後半からのんびりと開始

次に、中学受験対策として最も利用者が多い『塾』について、第一志望校カテゴリ別に通塾の開始時期を確認しました。まず、【公立中高一貫校】以外では、通塾開始の最初のピークが小学3年生ごろに発生し、特に【最難関校&難関校】では、3年生の10~3月に約4割弱が、【早慶付属校&私大付属校】では4~9月に2割、10~3月に更に2割が塾に合い始めるようです。【公立中高一貫校】第一志望者は、他カテゴリ校志望者と比べるとのんびりとしており、4年生後半の1~3月から6年生の4~9月まで五月雨式に少しずつ塾に通い始める子どもが増えていく、という結果になりました。

通塾開始時期【第一志望校カテゴリ別】



【4】【私大付属校】志望者は、塾の合格実績から講義スペック、講師の指導力から人間性までしっかりチェック

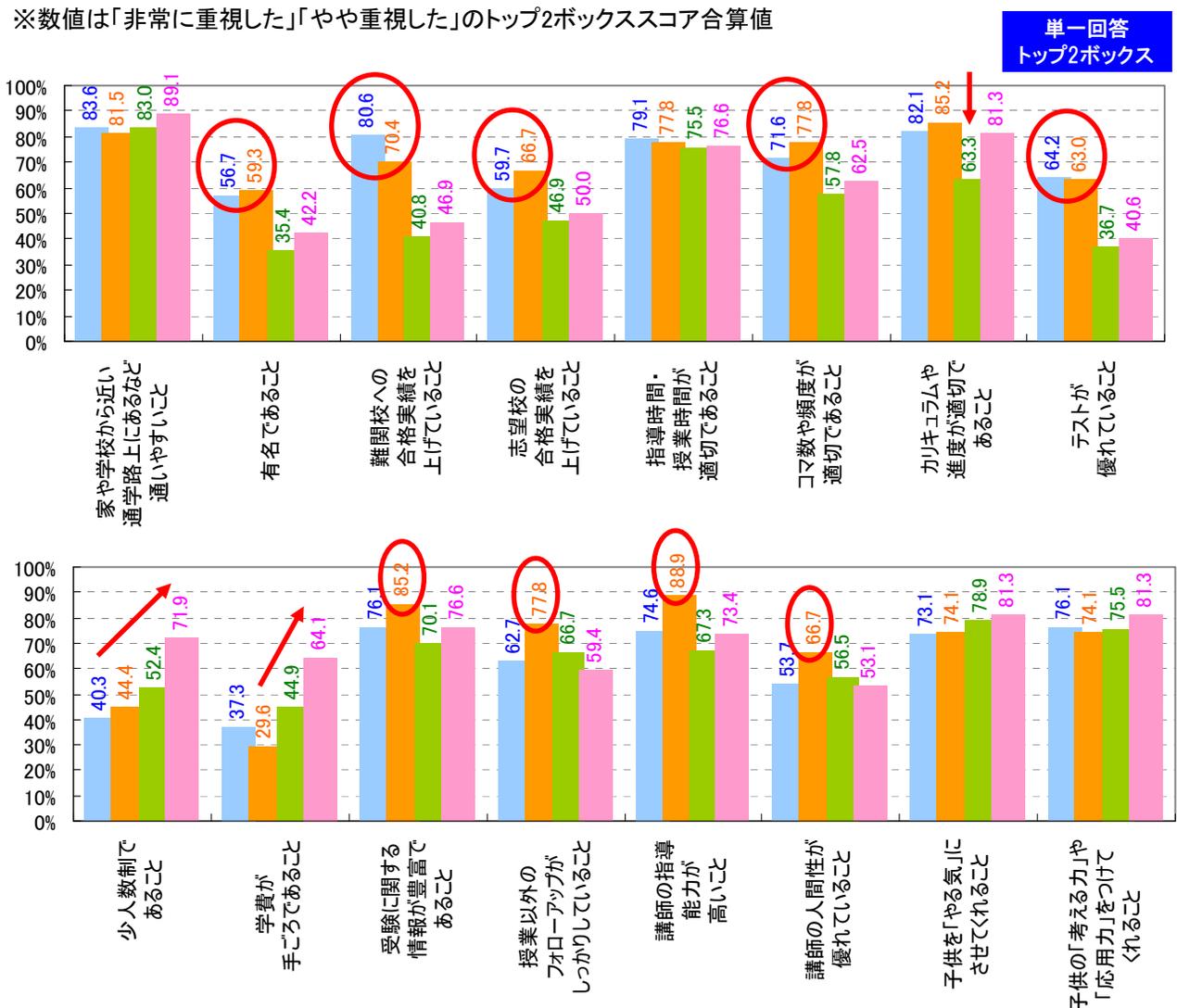
その受験者が最も頼りにしている『塾』を選択する際の重視項目について、第一志望校カテゴリ別に違いを見てみました。

まず、第一志望校が【最難関校&難関校】や【早慶付属校&私大付属校】では、他よりも「合格実績」を重視しています。また、「コマ数や頻度の適切さ」「テストが優れていること」などのスコアが他カテゴリ校志望者よりも高く、特に「テストが優れている」では、他を20ポイント以上引き離れた結果になっています。また、【早慶付属校&私大付属校】第一志望者は、「受験に対する情報の豊富さ」「授業以外のフォローアップがしっかりしていること」「講師の指導能力の高さ」「講師の人間性が優れていること」なども、他カテゴリ校志望者を大きく上回っており、全体的に『塾』に対して求める要素が多く、また、その求める度合いも高いようです。

一方、【公立中高一貫校】志望者は、「少人数であること」「学費が手頃であること」などが他を抜き出して高くなっており、塾選択において、【最難関校&難関校】や【早慶付属校&私大付属校】【国立&その他】とは若干異なる要素を求めている様子が伝わります。

メイン塾選択時の重視項目【第一志望校カテゴリ別】

※数値は「非常に重視した」「やや重視した」のトップ2ボックススコア合算値



■ 最難関校&難関校 n=67
 ■ 早慶付属校&私大付属校 n=27
 ■ 国立&その他 n=147
 ■ 公立中高一貫校 n=64

以下の詳細定義については、末尾をご確認ください。
 最難関校&難関校
 早慶付属校&私大付属校
 国立&その他
 公立中高一貫校

【5】【難関校】【私大付属校】志望者は、中学受験対策に半数以上が200万円以上を費やす

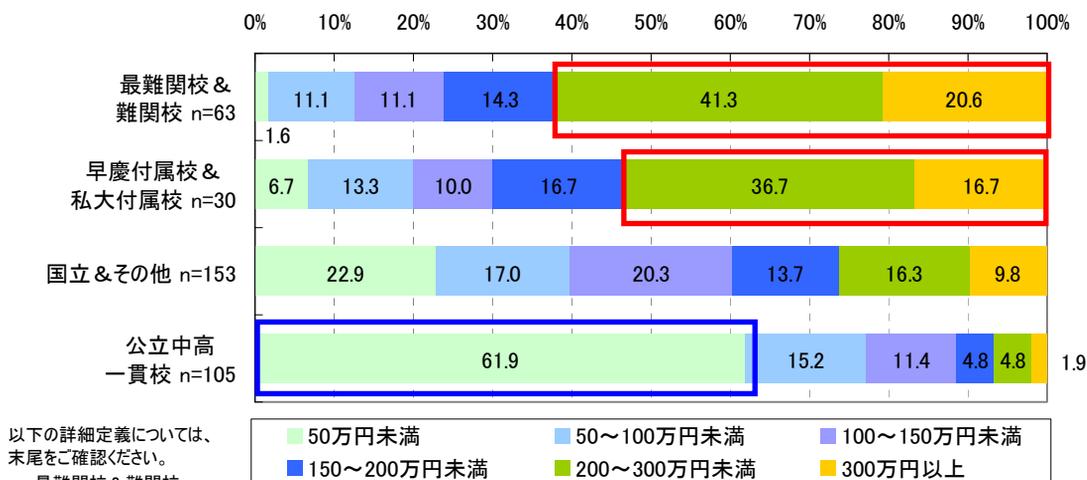
最後に、気になる費用について、中学受験対策に費やしたすべての費用をお伺いしました。

通塾率が高く且つ通塾開始時期が早い【最難関校&難関校】、【早慶付属校&私大付属校】、【国立&その他】の順に受験対策額が大きく、【公立中高一貫校】第一志望者が最も少ない結果となりました。【公立中高一貫校】志望者は、前述【2】【3】のとおり、受験対策は「通信教育・講座のみ」という人も25%と4分の1を占め、また、通塾開始時期も他校志望者よりもゆっくりとしているためか、受験に費やす金額もおのずと他よりも少なく、「50万円未満」が62%と過半数を占めています。

一方、最も金額が多い【最難関校&難関校】では、「300万円以上」が2割、「200～300万円未満」が4割と、200万円以上が6割を超える高さとなっています。その次に多い【早慶付属校&私大付属校】も、【最難関校&難関校】までは達しないものの、200万円以上が53%とほぼ半数を占め、受験に対する経済的な面でも明らかな違いが見られました。不況の影響など、今後の傾向が気になるところです。

中学受験 総費用【第一志望校カテゴリ別】

単一回答



以下の詳細定義については、
末尾をご確認ください。
最難関校&難関校
早慶付属校&私大付属校
国立&その他
公立中高一貫校

各母数から、「わからない・答えたくない」回答者を除き、構成比を算出しております。

<第一志望校カテゴリの詳細定義> ※各志望校カテゴリの分類定義は、『週刊東洋経済』によるもの。

首都圏【最難関校&難関校】

最難関校&難関校	渋谷教育学園幕張中学校
	開成中学校
	麻布中学校
	武蔵中学校
	駒場東邦中学校
	桜蔭中学校
	女子学院中学校
	雙葉中学校
	豊島岡女子学園中学校
	渋谷教育学園渋谷中学校
	浦和明の星女子中学校
	海城中学校
	巣鴨中学校
	桐朋中学校
	芝中学校
	臨友学園女子中学校
	吉祥女子中学校
	栄光学園中学校
	聖光学院中学校
	浅野中学校
	市川中学校

首都圏【早慶付属校&私大付属校】

早慶付属校	早稲田実業学校中等部
	早稲田中学校
	慶應義塾大学中等部
	慶應義塾普通部
	慶應義塾大学湘南藤沢中学校
私大付属校	青山学院中学校
	立教大学池袋中学校
	明治大学付属明治中学校
	法政大学中学校

首都圏【国立】

国立	筑波大学附属中学校
	学芸大学附属世田谷中学校
	学芸大学附属竹早中学校
	筑波大学附属駒場中学校

近畿圏【最難関校&難関校】

最難関校&難関校	灘中学校
	甲陽学院中学校
	東大寺学園中学校
	西大和学園中学校
	神戸女学院中学校
	四天王寺中学校
	六甲中学校
	洛星中学校
	大阪星光学院中学校

近畿圏【私大付属校】

私大付属校	関西学院中学部
	関西大学第一中学校
	同志社中学校
	同志社国際中学校
	同志社女子中学校
	同志社香里中学校
	立命館中学校
	立命館宇治中学校
	立命館守山中学校

<調査項目一覧>

- ・中学受験校、合格校、第一志望校
- ・中学受験をした理由
- ・受験対策の内容とその開始時期、メインに通っていた塾、通塾頻度、受験対策の総費用
- ・塾選択時の重視項目とメイン塾に対する満足度
- ・高校進学についての考え方、将来の進路 など

<調査概要>

- 調査目的 : 2010年1～2月に中学受験を経験したばかりの小学6年生の子どもの母親に対し、中学受験の対策の内容やその費用、塾選びのポイントや満足度などについて実態を探り、最新傾向を得る。
- 調査方法 : インターネットウェブ定量調査
- 調査対象 : 2010年1～2月に中学受験を経験したばかりの子どもと同居している母親477名
- 割付 : 首都圏1都3県 300S、近畿圏2府2県 177S 計477S
- 調査期間 : 2010年2月10日(水)～2月14日(日)

<Yahoo!リサーチ メールマガジン「インサイト★ニュース」のご案内>

最新自主調査データやサービスのご紹介、マーケティングリサーチ関連情報などをお届けします。(月2回)

ご登録はこちらから: <https://www.yahoo-vi.co.jp/inquiry/mailmagazine/index.php>

<ヤフーバリューインサイト株式会社について>

「市場の生活者ニーズを捉え、マーケティング課題を解決し、企業の成長に貢献する価値を提供すること」、それが私たちの使命です。ヤフーバリューインサイト株式会社は、マーケティングリサーチのリーディングカンパニーとして、国内最大級かつ高品質な調査パネルを基盤に、インターネットリサーチから従来型手法まで、豊富なリサーチサービスを提供しています。2008年7月より、ヤフー株式会社と「Yahoo!リサーチ」ブランドの共同運営を開始し、Yahoo! JAPANを通じた調査パネルの充実、インターネットにおけるノウハウやインターネット利用動向の活用、そして、マーケティングテクノロジーの研究・開発を続け、これまでにないサービスや価値を提供してまいります。

- 会社名 : ヤフーバリューインサイト株式会社 <http://www.yahoo-vi.co.jp>
- 所在地 : 東京都中野区中央1-38-1 住友中野坂上ビル1F
TEL: 03-3367-1967(代表) FAX:03-3367-1961
- 新会社発足日 : 2007年7月1日
- 資本金 : 7億円
- 代表者 : 代表取締役社長 田部 信(たなべ しん)
- 事業内容 : ・マーケティングリサーチ事業
・データ解析事業
・マーケティングコンサルティング事業
- 所属団体 : ・社団法人日本マーケティング・リサーチ協会(JMRA)
・社団法人日本マーケティング協会(JMA)
・ESOMAR(ヨーロッパ世論・市場調査協会)
・日本行動計量学会
・日本消費者行動研究学会理事会(JACS)
・日本マーケティング・サイエンス学会(JIMS)

【 本件についてのお問い合わせ先 】

ヤフーバリューインサイト株式会社 マーケティングコミュニケーション室 広報

TEL: 03-3367-1959 FAX: 03-3367-1969

お問合せフォーム <https://www.yahoo-vi.co.jp/inquiry/form/index.php>

引用・転載時のクレジット表記について

Yahoo!リサーチの調査結果引用の際は、必ずクレジット/調査概要を明記いただけますようお願いいたします。

例)「Yahoo!リサーチ調べ / 全国〇～〇歳の男女〇名、2009年〇月〇日～〇月〇日実施」